

## 立春が過ぎ そろそろ雨水の季節です

二十四節気の一つである立春が2月4日でした。日差しに春めいた柔らかさが感じられるようになりました。2月19日は雨水。「降る雪が雨に変わり、雪解けが始まる時期」とされています。現実には、少し暖かくなったり寒波襲来で寒くなったりを繰り返しながら、春へと季節が移っていきます。

小学校では、帰宅時刻を12月から2月の間を17時と決めています。運動場で遊んでいる子どもたちに「帰ろうよ。」と声をかけながら、日暮れが遅くなったなど実感しています。国立天文台「こよみ」に出ている日の出日の入の時刻を見てみました。日の出は、一日に大体1分ずつ早くなり、日の入は一日に大体1分ずつ伸びているのです。そして、2月28日(火)の日の入時刻は、17時59分。3月1日から18時まで遊べる、ということになります。運動場や公園で、子どもたちが仲良く遊ぶ姿が見られるのではないかと思います。

春が近づくと、いよいよ卒業・進級を迎えます。今、在校生は、特に5年生を中心に、「6年生を送る会」のための準備を始めました。3月3日(金)「6年生を送る会」6日(月)「ありがとうの会」を計画。2日間のThanks Day がとても楽しみです。

## 寒さに負けない体力づくり 2月の業間運動

みんなで盛り上がりたい

## 運動委員会によるスーパーフレッシュプロジェクト 始まっています

毎週火曜日は、縦割り班ごとの長縄とび、木曜日はランニングを実施中です。

ランニングでは、運動場トラックの外側をチャレンジコース、内側をコツコツコースと決め、自分でどちらを走るかを決めます。低学年、高学年とか関係ありません。その日の体調や気分によって決めます。

長縄とびは、連続8の字跳びに挑戦。前の週より今日の記録アップを目指しています。6年生がリーダーとなり、下学年が跳べるように声掛けをする姿に成長を感じます。6年生の姿を見て、他の学年も励ます声掛けをします。集団の力によって、下学年の児童も跳べるようになっていきます。

ちなみに、体育の時間を使って長縄連続8の字跳びに挑戦している3・4年生の記録は、現在271回!!今後の更新にも期待しています。



## 県主ぎんざ朝市 第2回目 盛況のうちに終了!

2月4日(土)に開催しました「県主ぎんざ朝市」には、たくさんの方にご来場頂くことができました。「TOMO食 in 県主」を開催された地区社協・ホッとカフェ・保護者ボランティアの方々などたくさんの方々にご協力頂きました。ありがとうございました。

当日は晴天に恵まれ、風もなく、お天道様が味方をしてくださいました。お陰様で、和菓子工房「たむら」さんの大福を300個、木工細工を約70個売り上げることができました。

5年生児童は「県主の良さ」を伝えるために、色々な言葉を考えて用意していました。しかし、いざ始まるとお客様の波に押され、代金を預かりお釣りを支払うことに精いっぱい、全然伝えられなかった、という子もいました。

町外から来られた方は、「木工では、私が失敗したかなと思っていたら、係のお子さんが、大丈夫ですよ。」とか「素敵ですね。」とかたくさん褒めてくださいました。大人でも褒められると嬉しいものですね。この子どもたちは、すごい褒め上手です。」とってくださいました。

この学習では、児童がもった「願い=県主の良さを広め、来てもらいたい」を通して、県主の魅力を再発見したこと・色々な方の協力のありがたさ・実現する為の厳しさ等々感じとったことと思います。今後の学習や生活にどう生かすのか、期待しています。



## おかやま 学び大賞 フォーラム 参加 2月14日(火)

今年度 3・4年生 5年生 6年生 の3つの団体が参加しました。当日は、県内の小・中校83校がZOOMを利用して参加しました。途中、グループセッション(小中5校程度のグループで自校の取組紹介・質疑応答)があるため、事前にグループになる学校の動画を視聴しておきました。当日は、鋭い質問もありましたが、代表児童は教師や同級生に助けられながらこたえていました。

そして、5年生が 小学校の部 優秀賞 を頂きました。おめでとう!  
☆井原放送が市内各校の動画を放送。2月25日(土)18:15~21:15~

2月26日(日)10:15~ ※計3回